

月	単元・学習内容	評価規準（到達目標）	観点別評価			評価方法
4	年 度 始 休 業		ア	イ	ウ	
	オリエンテーション	□生活を主体的に作るために必要な力を考え学習する上での目的意識を持つ。			○	
	1 生活のマネジメント					
	11 生涯，発達し続ける	□個人の発達段階の特徴と発達課題を知る。	○		○	期末考査
5	12 意思決定を重ねてつくる人生	□意思決定のプロセスを意識的に実行することで、一時的な欲求を解決するだけでなく長期的に展望のある選択ができることを理解する。	○		○	プリント
	13 どんな生き方をする	□様々なライフスタイルがあることを知り自分の将来のライフスタイルをイメージする。	○	○	○	プリント
	2 青年期の課題と自立					
	21 子どもからおとなへ	□青年期の発達課題を達成するための生き方を考える。	○	○	○	期末考査
5	22 自立の達成をめざそう	□自立と同時に多様な価値観や生き方を認めて他者と共生する「共生社会」と「持続可能な社会」の実現をめざすことも青年期の課題であることを理解する。	○	○		プリント
	3 家族家庭生活のマネジメント					
	31 家族って何だろう	□家族と世帯について理解し現代の家族の特徴と社会の関わりについて理解する。	○		○	期末考査
	32 わかってくれて当然？	□家族関係から生じる問題について知り、その解決方法について考え必要な力を身につける。	○	○	○	プリント
	33 生活マネジメントの拠点	□家庭の機能が各家族員の協力によって果たされていることを認識し、各自の家庭での役割を考える。	○	○	○	期末考査
5	34 法律からみる家族・家庭	□家族家庭に関する法律を理解し、制度としての家族について考える。	○	○	○	期末考査
	35 ダイバーシティの実現をめざす	□男女共同参画社会の実現を目指し男女がともに家庭生活の責任を果たし、人間らしい生き方をするための課題を考える。 □社会は多様な生き方、多様な価値観で成り立つ社会であることを理解する。	○	○	○	プリント プリント

前 期 中 間 考 査

4 衣生活のマネジメント

41	人と被服のかかわり	□人間と被服の関係を被服の歴史から確認する。	○		○	
42	快適な衣生活の条件	□被服の機能について知り、TPOに応じてライフステージに応じて快適になる被服の着用ができるようにする。	○	○	○	プリント
43	エプロン作製	□被服を立体的にとらえ工夫して制作できる。	○	○	○	期末考査
44	健康と安全を守る被服	□衣生活を営む上での基礎的な知識を得る。	○	○		制作作品
45	長持ちさせる手入れ	□被服の手入れの仕方を理解する。	○	○	○	期末考査
46	被服の3R実践	□衣生活における資源や環境問題を考え配慮する姿勢を持つ。	○	○	○	プリント
47	衣生活のPDCA	□被服の活用の計画には一連の流れがあることを理解する。	○	○	○	プリント

5 子どもの生活と子育てのマネジメント

51	子どもの世界を知る	□こどもの行動の背景にあるものを理解し関わり方をするとともに、「愛着」がこどもの将来に至るまでの成長・発達に不可欠であることを理解する。	○	○	○	期末考査
52	命の誕生	□母体の健康管理が必要であることを理解する。	○		○	プリント
53	こんにちは、赤ちゃん	□新生児のこどもの体と心の成長・発達を細かく知るとともに、発達とはそれらの総合的なものであることを理解する。	○	○	○	期末考査
54	子どもの仕事は「遊び」	□遊びの意義を理解し児童文化に関心を持つ。	○	○	○	期末考査
55	子どもの健康と事故	□子どもの健康と安全について基本的な理解を得る。	○	○	○	プリント
56	親になるということ	□子どもの人間形成のために必要な親の役割と責任を学ぶ。	○	○	○	プリント
57	社会で子育て	□子どもの権利条約と児童福祉法の理念を知り、子どもも同じ人間として人源を持っていることを理解する。	○	○	○	期末考査

夏 季 休 業

6 食生活のマネジメント

61	体と心を満たす食事	□食事の持つ意味を知る。	○		○	期末考査
----	-----------	--------------	---	--	---	------

62	イエローカードかも	□現在の食生活の問題点について理解し、どのようにすればより健康的な食生活が遅れるのか考える。	○	○	○	プリント
63	栄養バランスのよい食	□食品群別摂取量、食品群の種類を理解し、その目的と生活の中で利用方法を理解する。	○	○	○	プリント
64	炭水化物を摂る 脂質を摂る たんぱく質を摂る 無機質を摂る ビタミンを摂る 豊かな食卓に	□五大栄養素の働きを理解し、それぞれ多く含む食品を知り、活用方法を考える。 □嗜好食品・加工食品の利用目的を理解する。				プリント
65	食品のプロフィールを	□放射性食品、ゲノム編集食品など食品について正しく理解する。	○		○	期末考査
66	食品を安全に取り扱う	□食中毒の原因、食品の扱いを理解する。	○	○	○	期末考査
67	持続可能な食生活	□食糧問題や環境問題、災害時に適応できるようふだんの生活からできることを工夫する実践力を身につける。	○	○	○	プリント
68	みんなでおいしい食事を演習Try！ 献立づくりに挑戦	□食品を調理する目的を理解し、調理により食品がどのように変化するか、調理操作により味やテクスチャーが異なることを理解す	○	○	○	実習作品
69	調理のワザを身につける調理実習	□調理を能率的に行うための調理器具の利用の仕方安全への配慮に目を向ける。	○	○	○	実習プリント

9

前 期 期 末 考 査

7	経済生活のマネジメント					
71	生活を営むためのお金	□労働に関する契約や条件について知る。	○	○	○	期末考査
72	経済のしくみを知ろう お金と上手につきあう	□家計を中心とした経済の循環を知る。	○	○	○	プリント
73	術演習にTry！ ライフプランを立てよう	□人生を見通した経済計画立てる必要性和方法を知る。	○	○	○	プリント
74	18歳で変わる消費生活	□契約を交わす際の注意点、契約を交わした時に発生する法的責任、契約に関するトラブルについて知る。	○	○	○	期末考査
75	進むキャッシュレス社会	□商品の購入方法支払方法の種類と特徴を知る。	○	○		期末考査
76	「お金を借りる」とい	□消費者信用について理解する。	○		○	期末考査
77	消費者トラブルの今	□消費者問題が発生する原因を知り、被害が起これないよう回避する方法を考える。	○	○	○	プリント
78	消費者の自立を支援する	□売買契約のトラブルや消費者問題から消費者を救済する法律や制度について理解する。	○		○	期末考査

79	情報社会を生きる	□消費に関する様々な生活情報の活用方法と情報社会における消費者の対応について考える。	○	○	○	期末考査
	710 私たちが社会を動かす	□意思決定の重要性と消費者行動における意思決定のプロセスを理解する。	○	○	○	プリント
8 住生活のマネジメント						
10	81 住まいを知ろう	□住まいの役割や重要性を理解する。	○	○	○	期末考査
	82 日本の住文化を知ろう	□住文化の成り立ちを知りその変化の過程と現代の住生活の関係を知る。	○	○	○	期末考査
	83 住む人の生活と住まい	□住まいの平面図の基礎的知識を学び要求に見合った住まいであるかを平面図から読み取れるようになる。	○	○	○	プリント
	84 心地よく過ごすために	□快適な室内環境確保のための知識を身に付け健康な住まいや住生活のあり方を考える。	○	○	○	プリント
	85 安全に安心して暮らす	□自然災害や人災など様々なケースに応じた防災対策について知り、自分の生活に生かせるようにする。	○	○	○	プリント
	86 住まいを長く使う	□住まいを長持ちさせることの重要性と住まいの寿命を延ばすにはどうするべきかを考える。	○	○	○	プリント
	87 住環境を見つめてみよう	□住生活と地域社会のかかわりについて理解し、地域の一住民として果たす役割について考える。	○	○	○	プリント
9 高齢者の生活のマネジメント						
11	91 人生100年時代の高齢期	□人生100年時代では高齢者が意欲能力に応じて生き生きと活躍し続けられる「エイジレス社会」の構築が必要であることを理解する。	○	○	○	期末考査
	92 年をとると変わること	□高齢者の心身の特徴を知り、高齢期の生活を充実させるための個人的・社会的方策を考える。	○	○	○	プリント
	93 高齢期の生活を支える	□高齢者の自立を支援するための社会保障、社会福祉制度について知る。	○	○	○	期末考査
	94 介護を考える	□介護保険制度の概要を理解する。	○	○	○	期末考査
	95 これからの高齢社会	□高齢者が住み慣れた地域で安死して暮らせるように家族、地域が果たす役割について考える。	○	○	○	プリント
後 期 中 間 考 査						
10 共生社会をつくる						

12	101	生活課題の乗り越え方	□生活リスクについて理解し、人生におけるリスク管理の必要性を理解する。	○	○	○	プリント
	102	みんなで支えあう仕組み	□社会保障制度を支える、税金やマンパワーについて理解する。	○		○	期末考査
	103	ともに生き社会を作る	□バリアフリー、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザインを理解し、その視点で自分の生活や地域、社会の課題を発見し課題解決に参加できるように考える。	○	○	○	プリント
1	冬 季 休 業						
	○						
	11	持続可能な社会をつくる					
2	111	地球が危ない	□資源を循環させる必要性とその方法を知る。	○		○	プリント
	112	ライフスタイル再考	□持続可能な社会と個々のライフスタイルの関連を理解させ、実践に結びつけられるようにする。	○	○		プリント
	113	めざせ、持続可能な社会	□持続可能な社会を実現するために必要な法律や制度について理解する。	○		○	プリント
3	後 期 期 末 考 査						
	最終	生活をデザインする					
		生活の主人公になろう	□これまでの学習を踏まえ長期的な生活設計を立案する際の課題を知り、実際に立案することができるようになる。	○	○	○	プリント